

## 【熊本県納税貯蓄組合連合会会長賞】

### 大雨と税金の大切さ

八代市立日奈久中学校

三年 皆吉 雪乃

税金は、普段あまり意識しないかもしれませんが、実は私たちの生活を支える大切なお金です。特に、大きな災害が起きた時に、税金がどれだけ大事かを実感することができます。税金があつたからこそ、災害後に必要な助けや復旧が早く進み、私たちの生活が元通りになるのです。

今年のお盆休み、私の住んでいる八代市では大雨が降り続けました。八代市は、特に豪雨や台風の影響を受けやすい地域であり、大雨が続くと川の氾濫や土砂崩れなどが発生することがあります。普段、川が氾濫するほどの大雨は降らない地域だったので、最初はあまり心配していませんでした。しかし、予想以上に大きな被害が出ました。特に、八代市内の国道3号線やその周辺では、道路が泥で覆われ、渋滞が発生しました。普段は何気なく通る道なのに、泥が積もって道が汚れている様子を見て驚きました。

さらに、住宅地では浸水や土砂の影響が見られ、多くの家の前が泥だらけになっていました。住民たちは必死に清掃していましたが、人数が限られているため、作業が進まない様子でした。お盆休みだったため、普段は復旧作業をしている土木作業員の方たちも休暇中で、作業が思うように進んでいませんでした。

お盆休みが明けて、復旧作業が本格的に始まりましたが、税金の大切さを強く感じました。普段、税金を納めることが負担に感じることもありました。が、災害が起きたとき、税金がなければ復旧作業が進まないことを実感しました。もし税金がなければ、復旧にはもっと時間がかかったかもしれません。

税金を使って、災害後の復旧作業に必要な道具や資材、そして人手を準備することができました。例えば、土木作業のために必要な機械や人員が税金で支えられていて、復旧作業が少しでも早く進むようになっていました。お盆休み中は作業が進まなかったものの、税金が使われて、復旧が迅速に行われたことで、住民たちの負担が軽減されたのです。もし税金がなければ、こうしたサポートがなく、住民たちが自分たちだけで作業を進めることになり、もっと多くの時間と労力が必要になったと思います。

普段、税金について考えることは少ないかもしれませんが、災害が起きた時、税金がどれだけ大切かを強く感じました。税金を納めることが少し大変だと思うこともありましたが、そのおかげで、災害の時に早く支援が届き、復旧作業が進むことを考えると、税金の大切さがよくわかりました。

これからは、税金が私たちの生活を支えていることを意識して、感謝して納めるようにしたいと思います。税金は、災害が起きた時だけでなく、普段の生活にも欠かせないものです。税金があつたからこそ、私たちは安全に暮らすことができるのを忘れずに、しっかりと税金を納めていきたいと思っています。